

古市パワーアップ通信

第十六号 二〇一〇年一〇月九日
編集・発行 古市パワーアップ事業推進委員会

〜第三回『秋風と音と光のタベ』に向けて〜

◆◆◆今年もぜひご協力をお願いします◆◆◆

一昨年から始めた『秋風と音と光のタベ』も今年で第三回目を迎えます。今年のパワーアップ事業については、自治会から若干の補助は頂けるものの、一昨年や昨年のようにまとまった補助金はありませんから新しい事業は実施できません。しかし、せっかく緒についたイベントを止めてしまつては今までの取り組みが水の泡になってしまいます。

今年も、二十四日盆には、皆さんのご協力で、灯りの点灯や街角ギャラリーの展示等々をして頂いて地蔵祭りを盛り上げて頂きましたが、『秋風と音と光のタベ』についても次の要領で、皆様のご協力を頂いて成功させたいと考えています。よろしくお願いします



◇期日 十月十七日(第三日曜日)

午後六時〜九時頃迄

- ①一昨 year 作成した古市焼の風鈴、竹の灯り、昨年作製したバルーン灯り等を軒端に吊るしたり点灯したりして下さい。
- ②街角ギャラリーも、特に新しい試みはして頂かなくても、今迄と同じでも構いませんから、可能な範囲で行って下さい。
- ③樹木や鉢植え等をライトアップしたり、格子戸などのあるお宅は、家の内部から適当な照明器具等で照らしてみる等、光による演出を試みて下さい。
- ④少し涼しすぎるかも知れませんが、ぜひ見て歩きを楽しんで下さい。



横町の造り物「古丹波竜」

テレビの地上デジタル化について

先日テレビ受信組合から、「地上デジタル放送開始のお知らせ」の文書が配布されました。その文書には十一月一日から放送が開始される旨書かれています。これは正式な電波発信の期日で、実は九月半ばより試験電波は発信されています。ですから、デジタル対応のテレビを準備すれば現在でも鮮明なデジタル画像で見ることが出来ます。

アンテナは、今までのままで見られます。リモコンの地上Dのボタンを押して簡単な設定をすれば映るはず。詳しくはテレビに付属していた説明書を見て下さい。

デジタルの電波は、電波が届きさえすれば美しく映りますが、電波受信の状態が悪いと全く映らないと言っています。

今までのアナログテレビでも、デジタルチューナーを接続すれば地上デジタル放送を見ることが出来ます。自分で接続できる方はチューナーを購入して接続すれば経費は節約できますが、自分では無理だと言う方は電気店に相談して下さい。

なお、現在のアナログ放送でよければ来年の七月迄は今のままで見ることが出来ますが、それ以降はアナログ電波は停止されて映らなくなります。アナログテレビで見ているらっしゃる場合は、それまでにチューナーをつけるか、デジタルテレビに買い替えるかすることが必要です。



古市サテライト局のアンテナ

「ふれあいカフェ」においでください

「ふれあいカフェ」も、三ヶ月目を迎えました。来て下さる人数も、二桁の事もありますし、「今日は開店休業かな」と思う日もあります。それでも、閉店するまでには六・七人は来て下さい。

開店する曜日が火曜と金曜の一時～三時になっていますから、お勤めのある方は無理ですが、お家に居らっしゃる方で、まだ来て下さっていない方もぜひ一度ご来店ください。

なお、十五日「金」と十九日「火」

には、折り紙で左の写真の様なくす玉づくりをします。折り紙は準備しておきます。(午後一時半から始めます) 折り紙で指を動かしたり、組み方を考えたりすることは健康維持にもやくだつそうですから、ぜひ大勢の方のご来店をお待ちしています。

